

## 平成 2 7 年度 「結びの神」生産販売要領

平成 2 6 年 8 月 2 6 日

### 三重県

全国農業協同組合連合会三重県本部米穀部米穀課  
三重の新たな米協創振興会議

三重県では、平成 2 4 年度に、生産者、生産者団体、流通事業者、市町、県、関係機関等で構成した「三重の新たな米協創振興会議」を設立し、県育成の米品種「三重 2 3 号」の導入をきっかけとして、品質基準に適合したものに商品名称「結びの神」を付与し、生産段階から流通段階までの各方面の皆様の連携、協力により、新たな三重の米のブランドをつくり上げていく活動に取り組んでいます。

平成 2 4 年産は、首都圏及び県内での認知度向上のため、飲食店やホテルなどと連携した活動、さまざまなイベントでの PR 活動を行いました。

平成 2 5 年産については、量販店などでの本格的な販売を実施し、各種イベントへの参加及び各実需者への営業活動を行いました。

平成 2 6 年産については、需要量に応じた生産を行うとともに、米をとおした経営の活性化・地域の活性化に関する計画策定地区等において地域での生産販売を新たに導入しました。

平成 2 7 年産については、平成 2 6 年度までの取組を継承し、基幹流通及び地域流通の両輪により、知名度の向上とブランド力強化に向けて取り組んでいきます。

### 1. 生産方法

- ( 1 ) 参加実需者の需要量に応じた生産（全国農業協同組合連合会三重県本部集荷販売分）
- ( 2 ) 地域での生産（精米販売分）

### 2. 生産にあたっての要件

- ( 1 ) 米を主業とする担い手農家・集落営農組織で、「三重 2 3 号」を 1 h a 以上作付すること。ただし、作付面積は条件不利地域を対象とする地域振興立法（特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律、山村振興法、過疎地域自立促進特別措置法、半島振興法、離島振興法等）の指定地域においては、別途協議します。
- ( 2 ) スタートアッププロジェクトの趣旨に賛同し、実需者や関係機関と連携すること
- ( 3 ) 経営所得安定対策に加入すること
- ( 4 ) 三重の新たな米協創振興会議の趣旨に賛同すること
- ( 5 ) 三重の新たな米協創振興会議で設定した栽培基準に沿った栽培を実施すること

### 栽培基準

- (ア) 栽培基準（基本版）に沿って、地域に即した栽培を行うこと。
- (イ) 栽培履歴を確実に記録し、生産終了後速やかに提示すること。  
(「みえの安心食材」の記録提出で可)
- (ウ) 「みえの安心食材」認証を取得していること、又は取得すること。
- (エ) 種子は100%更新すること。自家採種禁止
- (オ) 関連する研修会等に積極的に参加し、地域資源を活用した米づくりのコンセプトに基づいて、取組シートを作成して情報発信すること。

### (6) 三重の新たな米協創振興会議で設定した品質基準を目指した生産の実施 品質基準

- (ア) 農産物検査で1等格付けされたもの。
- (イ) 玄米タンパク含量6.4%以下（水分15%補正）を目標とし、当面6.8%以下（水分15%補正）であるもの。

### 3. 生産者の募集方法

#### (1) 参加実需者の需要量に応じた生産（基幹流通）

- (ア) 集荷業者である全国農業協同組合連合会三重県本部は、前年度の作付面積と需要量を考慮して、各JA単位に生産枠を提示します。
- (イ) 各JAは、平成26年産までに生産実績がある生産者に対して、提示された生産枠の範囲内で平成27年産の栽培希望面積のとりまとめを行います。
- (ウ) 全農三重県本部は各JAの栽培希望面積を集約後、生産枠に余剰がある場合は、各JAを通して生産者及び団体の栽培希望を募ります。新規生産者は、三重の新たな米協創振興会議参加届出書（別紙様式1）及び平成27年度「結びの神」取組要件確認シート及び「結びの神」新規生産者エントリーシート（別紙様式5）を、各JAを経由して、全農三重県本部に提出します。
- (エ) 三重の新たな米協創振興会議事務局（（構成：三重県農林水産部農産園芸課、全国農業協同組合連合会三重県本部米穀部米穀課（以下、「全農三重県本部」という）、中央農業改良普及センター）以下、「事務局」という）は、提出された三重の新たな米協創振興会議参加届出書を受理します。

#### (2) 地域での生産（地域流通）

- (ア) 「結びの神」について、米をとおした経営の活性化・地域の活性化に関する計画（地域活性化プラン、経営改善計画等）を策定または策定見込み（活性化プランについては平成26年度中に策定が確実なもの、経営改善計画等については応募時点で米の地域流通について記載のあるもの）、または、「結びの神」新規生産者エントリーシート（別紙様式5）を作成し、別に定める選考要領に基づく審査の結果、その内容が適切

であると認められた生産者及び団体が対象となります。

- (イ) 栽培希望生産者及び団体は、三重の新たな米協創振興会議参加届出書(別紙様式1)、生産販売計画等(別紙様式2)及び平成27年度「結びの神」取組要件確認シートを期日までに各農林(農政・水産)事務所に提出します。なお、平成26年度に取り組みを実施した生産者及び団体は、生産販売計画等(別紙様式2)及び平成27年度「結びの神」取組要件確認シートを期日までに各農林(農政・水産)事務所に提出します。
- (ウ) 各農林(農政・水産)事務所は、提出された三重の新たな米協創振興会議参加届出書(別紙様式1)、生産販売計画等(別紙様式2)及び平成27年度「結びの神」取組要件確認シートについて精査するとともに、関連するJA等関係機関と情報共有します。
- (エ) 各農林(農政・水産)事務所は、三重の新たな米協創振興会議参加届出書(別紙様式1)、生産販売計画等(別紙様式2)及び平成27年度「結びの神」取組要件確認シートを精査ののち三重県農林水産部農産園芸課に提出します。
- (オ) 事務局は、提出された三重の新たな米協創振興会議参加届出書(別紙様式1)、生産販売計画等(別紙様式2)及び平成27年度「結びの神」取組要件確認シートを、別に定める選考要領に基づき審査し、その内容が適切であると認めるときは計画の認定を行い、各農林(農政・水産)事務所を通じて当該生産者及び団体に通知します。

### (3) 募集期間

事務局は、生産販売要領策定後、三重県及び全農三重県本部のホームページで公表するとともに各関係機関へ通知します。

#### (ア) 参加実需者の需要量に応じた生産

平成26年11月4日(火) ~ 平成26年11月14日(金)

平成26年産までに生産実績がある生産者の栽培希望面積のとりまとめ

平成26年11月17日(月) ~ 平成26年12月12日(金)

生産枠に余剰がある場合は、新規生産者の栽培希望をとりまとめ

#### (イ) 地域での生産

○平成26年11月17日(月) ~ 平成26年12月12日(金)

#### (ウ) 募集結果の通知

平成27年1月9日(金)までに、各JA及び各農林(農政・水産)事務所を通じて当該生産者及び団体に通知します

## 4. 実績の報告

- (1) 「地域での生産」に取り組む団体は、「結びの神」の生産数量が確定したときは、各農林(農政・水産)事務所を通じて、生産状況報告書(別紙様式3)を平成27年10月31日までに三重県農林水産部農産園芸課に提出します。

- ( 2 ) 当該生産者及び団体は、各農林（農政・水産）事務所を通じて生産販売実績（別紙様式 4）を販売期間終了後 30 日、若しくは翌年の 11 月末日のうちいずれか早い期日までに、三重県農林水産部農産園芸課に提出します。
- ( 3 ) 当該生産者及び団体は、事務局等から生産・販売に関すること等の問い合わせを受けたときは、その状況について回答することとします。

## 5 . その他

- ( 1 ) 上記の生産者及び団体は、生産に必要な種子を JA に申し込みます。
- ( 2 ) 関係機関と連携し、一体となった取組を進めるため、購入種子及び生産した苗は、有償無償を問わず他者に譲渡しないこと。
- ( 3 ) 各 JA 単位、または「地域での生産」に取り組む団体において、タンパク含量の測定結果証明書（ケルダール分析による）を取得することができる。ただし、JA 単位での分析数値を代表するためには事前に生産者ごとに近赤外線分析や葉色などの分析、仕分けにより、ロット全体での品質が確保された場合とし、各構成員については、近赤外線分析などによる簡易測定等で仕分けることができます。
- ( 4 ) 「地域での生産」については、精米（玄米食用の玄米は含む）で、小売店、飲食店、ファーマーズマーケット等へ販売、あるいは消費者へ直接販売すること。玄米での販売はできません。
- ( 5 ) 統一ロゴを使用して「結びの神」の表示をおこなうこと。

三重の新たな米協創振興会議 様

住所

所属

氏名

印

連絡先電話

### 三重の新たな米協創振興会議参加届出書

三重の新たな米協創振興会議の参加にあたり以下のことを届け出ます。

三重の新たな米協創振興会議の取組に賛同し、参加を希望いたします。

参加に当たっては、賛同する関係機関と一体となって、県内の地域資源を積極的に活用した新しい米品種「三重23号」の新たな価値の創出に向けて取組を行います。

また、一体となった取組を進めるために

購入する種子及び生産された苗を有償無償を問わず他者に譲渡しないこと

定められた栽培基準に基づいて栽培すること

その他、あらかじめ定められたルールに基づいて生産販売を行うこと

並びに、以下の情報公開に同意します。

賛同者の住所、所属、代表者氏名

(生産者グループや集落営農組織の場合は、組織の構成員名簿)

必要に応じ栽培履歴の提示など

注：グループなどの場合は、代表者の氏名を記入するとともに構成員の名簿を添付して下さい。

平成 年 月 日

農林（農政・水産）事務所長  
三重の新たな米協創振興会議事務局 宛

じゅうしょ

住所

しめい

氏名（団体の場合は団体名及び代表者名）

印

平成 27 年産「結びの神」生産販売計画の提出（及び「結びの神」商標使用申請）について

このことについて、平成 27 年度「結びの神」生産販売要領 3 の（2）の（イ）に基づき生産販売計画を提出します。

（また、販売にあたって、「結びの神」の商標使用の申請を行います。

なお、商標の使用にあたっては、「結びの神」名称等取扱要領にある「使用上の順守事項」を順守します。）

添付書類：別添 1 平成 27 年産「結びの神」生産販売計画

別添 1

## 平成 2 7 年産「結びの神」生産販売計画

団体名				
所在地				
氏名（ふりがな）				
連絡先	TEL	FAX		
経営の活性化・地域の活性化に関する 計画策定状況 策定年月日または策定見込の年月				
生 産 計 画	生産者名（ふりがな）	住 所	栽培面積 (a)	生産量 (kg)
	計			
安心食材登録状況 (登録年月・番号(予定))				
農産物検査受検機関 (予定)	(TEL )			
タンパク含量測定機関 (予定)	(TEL )			

販 売 計 画	販売先（ふりがな） （予定）	販売単価 （円/kg）	販売形態	販売期間	販売量 （kg）
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
	計				

#### 生産販売計画添付資料

- （１）活動のわかる書類（団体の規約等）
- （２）構成員名簿（団体の場合）
- （３）経営の活性化・地域の活性化に関する計画に関する書類または「結びの神」新規生産者エントリーシート（別紙様式５）

#### 記載にあたっての注意点

- （１）氏名関係：「ふりがな」の記入をお願いします。団体の場合は代表者の氏名を記入してください。
- （２）栽培面積：共済加入面積を記載してください。
- （３）安心食材登録状況：未登録の場合は登録予定日を記入してください。
- （４）タンパク含量分析機関：検査結果証明を発行できる民間分析機関の中から予定する分析機関をご記入ください。
- （５）販売先：以下のように記載をお願いします。
  - ・直接販売の際は直接と記載（対象地域を括弧内にご記入ください）
  - ・直売所・小売店等での販売の際は販売店名
  - ・食品事業者等への販売については事業者名
- （６）販売単価：生産費、「結びの神」の価値を勘案した値段設定をご検討ください。
- （７）販売形態：袋詰めのkgをご記入ください。
- （８）販売期間：最終を翌年10月までとし販売期間を記入してください。



別紙様式 3

平成 年 月 日

農林（農政・水産）事務所長  
三重の新たな米協創振興会議事務局 宛

じゅうしょ  
住所

しめい  
氏名（団体の場合は団体名及び代表者名）

印

平成 27 年産「結びの神」の生産状況報告について

このことについて、平成 27 年度「結びの神」生産販売要領、4 の（1）に基づき、平成 27 年産「結びの神」の生産状況を報告します。

添付書類：別添 2 生産状況報告書

## 生産状況報告書

団体名						
所在地						
氏名(ふりがな)						
連絡先		TEL	FAX			
生 産 計 画	生産者名 (ふりがな)	栽培面積 (a)	生産量 (kg)	農産物検査 (等級)	タンパク質 含量(%)	結びの神(kg)
計						
安心食材登録状況		登録年月	登録番号			
農産物検査受検機関		検査証明(写し)等を添付				
タンパク含量測定機関		分析結果証明(写し)を添付				

別紙様式 4

平成 年 月 日

農林（農政・水産）事務所長  
三重の新たな米協創振興会議事務局 宛

じゅうしょ  
住所

しめい  
氏名（団体の場合は団体名及び代表者名）

印

平成 27 年産「結びの神」生産販売実績の提出について

このことについて、平成 27 年度「結びの神」生産販売要領 4 の（2）に基づき生産販売実績を提出します。

添付書類：別添 3 平成 27 年産「結びの神」生産販売実績

## 平成 27 年産「結びの神」生産販売実績

団体名					
所在地					
氏名（ふりがな）					
連絡先		TEL	FAX		
経営の活性化・地域の活性化に関する計画					
策定年月日または策定見込の年月					
販 売 実 績	販売先（ふりがな）	販売単価 （円/kg）	販売形態	販売期間	販売量 （kg）
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
				月 ~ 月	
	計				

## 生産販売実績添付資料

- ( 1 ) 農産物検査結果を証明するもの（写し可）
- ( 2 ) タンパク含量測定結果証明書の写し
- ( 3 ) 販売台帳の写し
- ( 4 ) 販売時の商品写真、販売状況写真（商品陳列写真、販売先写真等）
- ( 5 ) 経営の活性化・地域の活性化に関する計画を策定した際はその写し

## 記載にあたっての注意点

販売期間：在庫がある際は、10月末日までの期間の実績を記入してください。

## 「結びの神」新規生産者エントリーシート

水稻栽培時に想定されるストーリー、地域資源、応募の動機、「結びの神」への期待、地域関係機関等との連携、地域活性化プランとの関わり等、水田に関わる活動についてPRできることを記載

記載内容に関係する資料がありましたら選考の際の参考としますので応募用紙に添付をお願いします。

応募用紙に記載された内容で選考されますので、できるだけ詳しく各項目に記述をお願いします。

**生産意欲** 結びの神にチャレンジしていこうとする背景や取り組み意欲についてできるだけ詳しくご記入ください

**動機** 結びの神にチャレンジしていこうとした経緯についてできるだけ詳しくご記入ください  
既に参加活動中(1期～3期)の組織の中で追加加入される方は、組織に追加加入としその組織とのかかわりをご記入ください

**生産拡大** 農業経営の中で結びの神をどう位置付けているか、次年度以降の結びの神の生産面積拡大計画についてできるだけ詳しくご記入ください。

**導入効果** 農業経営の中で結びの神をどう位置付けているか、導入することによって経営改善につながると思われる内容についてできるだけ詳しくご記入ください。

<p><b>地域活性化への貢献</b></p>	<p>現在、集落・地域内で地域活性化のため活動されていることや、今後活動を予定していることについてできるだけ詳しくご記入ください。地域活性化プランや人・農地プランなど作成済み、または、今後作成見込の場合はその旨ご記入ください。なお、既に参加活動中(1期～3期)の組織の中で追加加入される方は、組織に追加加入とご記入ください。</p>
<p><b>魅力ある地域資源</b></p>	<p>現在、集落・地域内外で考えられる地域資源(自然、文化、歴史、原風景など)を箇条書きでご記入ください。また、今後地域資源としていきたいものでも結構です。なお、既に参加活動中(1期～3期)の組織の中で追加加入される方は、組織に追加加入とご記入ください。</p>
<p><b>地域での支援体制</b></p>	<p>現在の集落や地域、市町・JAなどとの連携状況についてご記入ください。また、今後、このように関わっていききたいとの記述でも結構です。なお、既に参加活動中(1期～3期)の組織の中で追加加入される方は、組織に追加加入とご記入ください。</p>
<p><b>ストーリー性</b></p>	<p>現在、地域資源(自然、文化、歴史、原風景など)や、今後地域資源としていきたいもので結びの神としてストーリーが描けるものをできるだけ詳しくご記入ください。なお、既に参加活動中(1期～3期)の組織の中で追加加入される方は、組織に追加加入とご記入ください。</p>
<p><b>高品質な米生産</b></p>	<p>現在、取り組んでいる特色のある米生産技術(減農薬、減化学栽培など)についてご記入ください。また、米作りについて技術的に工夫していることなどありましたらご記入ください。</p>

# 平成27年度 「結びの神」取組要件確認シート

平成 年 月 日

氏名、組織名	代表者( ) 年齢( )
住所、連絡先	TEL( )
経営面積	水稲 ha 麦 ha 大豆 ha

「結びの神」の取組に参加するにあたって下記項目が必要となりますので確認をお願いします。

募集要件	内容確認し チェックして ください
スタートアッププロジェクト取り組みの趣旨に賛同し、実需者や関係機関と連携できる	
経営所得安定対策に加入している	
三重の新たな米協創振興会議の趣旨に賛同する	
三重の新たな米協創振興会議で設定した栽培基準に沿った栽培をおこないます。	
三重の新たな米協創振興会議で設定した品質基準について承諾します。	

栽培基準	内容確認し チェックして ください
栽培基準(基本版)に沿って、地域に即した栽培を行うこと。	
栽培履歴を確実に記録し、生産終了後速やかに提示すること。 (「みえの安心食材」の記録提出で可)	
三重23号で「みえの安心食材」を取得していること、又は取得すること。	
種子は100%更新すること。 自家採種禁止	
関連する研修会等に積極的に参加し地域資源を活用した米づくりのコンセプトにもとづいて、取組シートを作成して情報提供すること。	

### 品質基準について(確認)

農産物検査で1等格付けされたもの。

玄米タンパク質含量6.4%以下(水分15%補正)を目標とし、当面6.8%以下(水分15%補正)であるもの。

出荷者単位ごとで提出をお願いします。  
品質基準に適合しないと、商品名称「結びの神」の使用はできません。  
各JA単位、または「地域での生産」に取り組む団体において、タンパク含量の測定結果証明書(ケルダール分析による)を取得すること。  
詳細は、平成27年度「結びの神」生産販売要領をご覧ください。

(参考)

## 「三重の新たな米協創振興会議」設立趣旨

本県の水田農業は、県民の皆様への安全・安心で安定的な食料の供給はもとより、県土の保全、美しい景観の形成などの多面的機能を有し、その果たす役割は大変大きいものがあります。

こうした中、三重県産コシヒカリ、伊賀米コシヒカリ、みえのえみ等に代表される本県のお米は、約 30,000ha が栽培され、農業産出額の 4 分の 1 を占める重要な作物となっています。

その一方、県産米の一等米比率は、平成 23 年産で 48% となり、猛暑の影響を受けた 22 年産米に比べ改善はされたものの、依然として全国平均の 81% を大きく下回る状況となっており、全国の米需要に占める県内産のシェアも約 1.8% となっています。

県におきましては、県産米の品質低下の一番の原因となっている夏季の高温対策として、高温障害が出にくく、倒伏しにくい良食味の新品種「三重 23 号」を開発し、現在、品種登録出願をしているところです。

この「三重 23 号」の導入をきっかけとして、生産段階から流通段階までの各方面の皆様との連携、協力により、新たな三重の米のブランドをつくり上げていくスタートアッププロジェクト活動に取り組めます。

つきましては、このスタートアッププロジェクト活動を推進するため、水稻生産者代表、生産者団体、米穀流通販売事業者、市町、県関係機関等で構成する「三重の新たな米協創振興会議」を設置し、その新しい枠組みの中で、「三重 23 号」の推進や情報共有を行い、「もうかる農業」の実現や県産米を活用した地域活性化につなげて参りたいと思いますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。